

〔共催〕福井県／上田みゆき（スミカラ）

〔協力〕福井県和紙工業協同組合

上田みゆきの

ふくいに住んで腑におちた！



miyukiueda.com

〔会場〕

越前古窯博物館 旧水野九右衛門家住宅

〔開館時間〕

午前9時から午後5時まで（入館は午後4時半まで）

〔観覧料〕

三百円（イベント別途）

〔問い合わせ〕

スミカラ／090-2644-9730（上田本人）

Mail◇miyukiueda112@gmail.com

ナルホドね〜二十四節気展

小寒

冬の部

一月十一日（金）から一月十四日（月・祝）

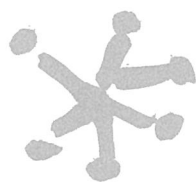
平成三十一年



『天・から降りてきたコトバ「天地人」』一月十二日（土）午後五時から／参加費 お任せ木戸銭

『地・域の大事 越前狛犬を知ろう！』一月十三日（日）午後一時から三時／参加費千円

『人・という字を書いてみる』一月十四日（月・祝）午後三時から午後四時半／参加費千円



大寒

冬至



立冬



上田みゆきの

ふくいに住んで腑におちた！

ナルホドね〜二十四節気展

日程 一月十一日（金）〜一月十四日（月・祝）

ふくいの自然の中に住んで五年、やっと見えてきたぞナルホドね〜。節気毎にアラタメて感じた事柄を、絵で文字で音で表現していこう。

墨のアーティスト上田みゆきによる、春夏秋冬年4回の企画を開催します。展示会場は、越前古窯博物館内の旧水野九右衛門家住宅です。二十四節気を喚起させる幻想的に変容された空間の中、サカイケイスケの環境音楽が流れます。

#ふすまッピング (映像と環境音楽) / サカイ ケイスケ

二十四節気をテーマに

二十四節気とは、暦とは別に季節を一年に24の節で区切った区分手法です。一般的に農曆と言われ、明治以前の日本では二十四節気を取り込んだ太陰太陽暦が用いられました。福井に戻った私にとって、二十四節気は実に身近に感じられ、更なるその風土から生まれてくる伝統工芸は自然と切り離されることなく千数百年以上脈々と続いている事に深い尊敬を寄せています。本展においては、伝統の縦糸と風土の横糸で織りなした作品たちを、そのスムーズでない過程も含めて紹介していきたいと思ひます。(上田みゆき)



1月12日(土)

『天・から降りてきたコトバ「天地人」』(この日上田みゆき生誕59年)

◎午後5時より

二十四節気は天の動きで成り立っております。その「天」からの啓示のごとく始まり、この10年をかけ二十四節気まつわる作品を多数作るに至りました。イベント初日は、畏怖と感謝を込めた「天」を上田が表現いたします。

天を描く / 上田みゆき

◎参加費 / お任せ木戸銭

孫の手ギター 岸本光越

◎リクエストによるその場で描きあげるイノシシ有り口(3千円)

1月13日(日)

『地・域の大事 越前狛犬を知ろう!』(解説/「えちこまの会」小形守氏)

◎午後1時〜3時

上田みゆきが「えちこま」こと「越前狛犬」を知ったのは2018年秋。越前市の神社、千代鶴神社に祀られている越前打刃物の始祖である千代鶴国安が、良い刃物が打ち上がった時にその砥石で狛犬を彫り上げ奉納したという逸話に大変興味を持ちました。するとスルスル「えちこまの会」とご縁をいただき、この会を開く事に相成りました。イベント2日目は、「地」との繋がりを深く想いつつ、それを上田が表現いたします。

地を描く / 上田みゆき シンセサイザー サカイケイスケ

◎参加費 / 千円(1drink付)

1月14日(月・祝)

『人・という字を書いてみる』(ワークショップ)

◎午後3時〜4時

上田により初日、2日目と描かれた「天」そして「地」。イベント3日目は、「天」と「地」の間にあり、その二つを繋ぐものとしての「人」の有り様を、参加者お一人お一人の個性で表現して頂きます。上田と皆様とのコラボレーションによって表現が完成を迎えます。

人を描く / 上田みゆき & 参加されるみなさん

◎参加費 / 千円(お茶お菓子付)

ふすまッピング / サカイ ケイスケ シンギングボウル / yurayuayuko

上田みゆきプロフィール / miyukiueda.com

墨のアーティスト。武生生まれ、京都育ち。80年代の初めに、墨のイラストレーションというジャンルを確立させた第一人者。多くの雑誌や広告で活躍、コカコーラ、JR、EPSON、サントリーなど有名クライアントに多数採用される。2014年に生まれ故郷の越前市に帰郷。以後、日本の季節をモチーフに墨を使った絵画、立体を制作。2015年にパークホテル東京での年5回の「なごりとはしり展」を行い、主に福井県丹南地区の古民家や寺院にてライブパフォーマンスにて制作。現在は、丹南地区の和紙、漆器、陶器の伝統工芸と関わりながら作品を制作中。県内、関東、関西のギャラリー、百貨店、公共施設等での展示会やライブパフォーマンスを行なっている。



◎会場までの交通

バス

○JR武生駅より約30分

福鉄バス(武生・越前海岸線)

「かれい崎行」「陶芸村口」下車/片道640円

○福鉄線神明駅より約30分

福鉄バス(鯖浦線)

「かれい崎行」「陶芸村口」下車/片道710円

高速道路

○武生インター(京都・名古屋方面)より約30分

○鯖江インター(金沢方面)より約30分

○敦賀インター(名神・舞若道)より305号線利用 約50分

越前古窯博物館 旧水野九右衛門家住宅

〒916-0273 福井県丹生郡越前町小曾原 107-1-169 (TEL 0778-32-3262)